

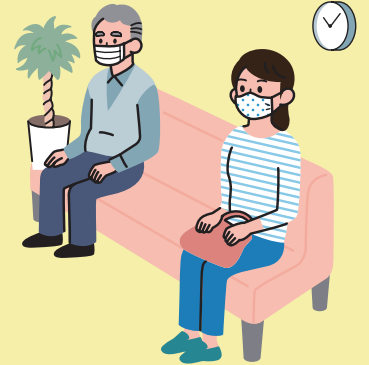
ファイザー社 または モデルナ社

オミクロン株対応2価ワクチン接種 を受けた方へ

〈 新型コロナワクチンを受けた後の注意点 〉

ワクチンを受けた後は

**15分以上は接種会場で
座って様子を見てください。***



お待ちの間も、感染対策をお願いします。

(マスクをする、隣の人と距離をとる、会話を控えるなど)

※過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方は、30分ほどお待ちください。

接種日当日

● 接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

アナフィラキシー	<ul style="list-style-type: none"> 薬や食物が体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応です。 じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下（呼びかけに反応しない）を伴う場合をアナフィラキシーショックと呼びます。 起こることは極めてまれですが、接種後にもアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、ワクチンの接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。
血管迷走神経反射	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。 誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。 倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子を見てください。

ワクチンを受けた日の注意点

- 通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。
- 接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分は強くこすらないようにしましょう。

数日

● 接種後、数日以内に現れる可能性のある症状について

□ 接種後7日間に現れた症状

発現割合	症 状	
	ファイザー社	モデルナ社
50%以上	注射部位疼痛	注射部位疼痛、疲労
10~50%	疲労、筋肉痛、頭痛、悪寒、関節痛	頭痛、筋肉痛、関節痛、リンパ節症、悪寒、悪心・嘔吐
1~10%	下痢、発赤、腫脹、発熱、嘔吐	紅斑・発赤、腫脹・硬結、発熱

- ・接種直後よりも翌日に痛みを感じている方が多いです。
- ・これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

出典：特例承認に係る報告書より改稿

● これまで、接種実績のある従来ワクチンにおいては、接種後に、ごくまれですが、心筋炎や心膜炎を発症した例が報告されています。

- ・報告されているものでは、若い方、特に男性において、接種後数日以内に発症する例が多い傾向が見られます。
- ・ワクチンを受けた後、数日以内に、胸痛、動悸、息切れ・むくみ等の症状があれば、すぐに医療機関を受診し、ワクチンを受けたことを伝えてください。
- ・心筋炎と診断された場合には、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復するとされています。
- ・また、手足の力が入りにくい、しびれ等のギラン・バレー症候群の症状が現れた場合にも、すぐに医療機関を受診し、ワクチンを受けたことを伝えてください。

◎新型コロナウイルスワクチンに関する相談先

- ・神奈川県新型コロナウイルスワクチン副反応等相談コールセンター
☎045-285-0719（24時間対応）

FAX 045-211-4678（耳の不自由な方の専用FAXです。）

対応内容：接種後の継続的に生じた副反応にかかる相談など、医学的知見が必要となる専門的な相談。※個別の医療機関の紹介はしていません。

- ・ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医

◎予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、予防接種法に基づく救済制度が設けられています。

新型コロナウイルスワクチンの予防接種も救済制度の対象になります。予防接種により健康被害が生じたと厚生労働大臣に認定されると救済（医療費・障害年金の給付など）が受けられます。

申請手続きに関しては、「横浜市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター」へお問合せください。（横浜市外に住民票がある方は、その自治体にご相談ください。）

◎ワクチン接種後も、必要な場面でのマスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。

オミクロン株対応ワクチンの接種によりオミクロン株に対する感染・発症予防効果が期待されますが、発症等を完全に予防できるわけではありません。また、ウイルスの変異による影響もあります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。

具体的には、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、必要な場面でのマスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。



感染予防対策を
継続していただ
くようお願いし
ます。



密集場所

「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避



密接場面



密閉空間



マスクの
着用(※)



石けんによる
手洗い



手指消毒用アルコール
による消毒の励行



こまめな換気

(※)屋外では、人との距離(目安2m)が保てず会話をする場合は、マスクの着用をお願いします。

新型コロナウイルスワクチンの詳しい情報については、
横浜市ウェブサイトをご覧ください。

横浜市 新型コロナウイルスワクチン 検索

横浜市 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎ 0120-045-070

FAX 050-3588-7191

(電話のかけ間違いにご注意ください) (耳の不自由な方の専用FAXです)

受付時間 9:00~19:00(土・日曜日、祝・休日も実施、年末年始(令和4年12月29日から令和5年1月3日)を除く)

対応言語 English、中文、한국어、Tiếng Việt、नेपाली、Português、Español、日本語

